

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

平成27年3月12日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全の観点から見たグレード
1	1号機	66kV南側開閉所の補助継電器盤内継電器に過熱による変色を確認した。当該継電器を点検・修理。	G III 以下

3. G III グレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	荒浜側補助ボイラー給水ポンプ(C)の手動での動作確認時、回転不良を確認した。当該ポンプを点検・修理。	
2	2号機	計装用圧縮空気系圧縮機(B)の点検時、連接棒用ボルトの伸び値が管理値を超えていることを確認した。当該ボルトを交換。	
3	5号機	新燃料検査台の点検時、コンテナ固定フックのピン(6本中、5本)に変形および破損を確認した。当該ピンを修理。	
4	5号機	原子炉補機冷却海水系(B)の放水槽入口ドレン配管が詰まり気味であることを確認した。当該配管を点検・清掃。	
5	6号機	復水器連続洗浄装置空気作動弁の点検時、9つの弁駆動部から微少な作動用空気の漏れ、および1つの弁接続配管固定具に締め付け不良を確認した。当該弁を修理。	
6	7号機	原子炉補機冷却水系原子格納容器入口外側隔離弁(A)入口ドレン弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
7	その他	使用済燃料輸送容器保管建屋エリア放射線モニタの指示値が一時的に低下したことを確認した。当該事象の原因を調査。	